2022年11月版

「わが家ルール」のヒント

裾野東小

・・・・東小全保護者に配付しています 子どもたちを守るために定められているルールを知って、大人の役割を一緒に考えましょう・・・



1 年齢制限を理解して「わが家ルール」を作っていますか?



【注意】 SNSには、年齢制限・ 推奨年齢があります。











年齢制限

なし *推奨年齢は **12歳以上**

17歳以上

13歳以上

13歳以上

13歳以上

LINE や Twitter、Instagram、Facebook、TikTok などの SNS(ソーシャルネットワークサービス)には、使用年齢の制限があります。小学生が自由に使って大丈夫なものはありません。

2 ゲームの年齢制限を守っていますか?

右のマークに気を付けていますか? 子どもへの影響を考えて定められている年齢制限です。



A:全年齡対象 B:12才以上



C:15才以上 対象



D:17才以上 対象

3 問題 あるコンテンツからお子 さんをどう守っていますか?

インターネット上にある情報や動画にも、普通に売られているコミック雑誌等の中にも、 大いに問題があるものが存在します(性的、暴力的、反社会的、課金、常習性等々)。 法的な規制が不十分で、子どもたちが簡単に入手できてしまう実態があります。

- ※書店やリサイクル店、コンビニ、ネットショップ、ネット検索など。
- ※フィルタリングにより、ある程度の規制はできていますが、閲覧できる全てがふさわしい内容というわけではありません。



- ▶ 買い与える時には、保護者の責任において、お子さんに規制を正しく理解させ、適切に管理することが必要です。 他人との間にトラブルが発生した場合、解決する責任は保護者に生じるからです。トラブルを必要以上に怖がる 必要はありませんが、正しい使い方を身に付けるまで、段階を踏んで丁寧に関わっていく覚悟が必要です。
- ▶ 何かあったときにただ取り上げたり罰を与えたりする方法では、親に隠れてこそこそしたり、肝心なときに相談できなくなったりしてしまいます。最初からうまくいかなくても当たり前、大人の失敗も話題にしながら、子どもと一緒によりよい使い方を考える姿勢が必要です。
- ▶ 関わり方のヒント……「規制の意味を一緒に考える・規制を守る」「話し合ってルール作りをする」「使い方を教える・練習する・一緒に使う」「見守る・定期的に様子を確認する」「失敗したら一緒に考える」「ルールを見直して修正する」

お役立てください▶▶▶

